

UiPathForward

UiPath製品ロードマップ

UiPath

Boris Krumrey - Chief Robotics Officer, *UiPath*



**デジタル
ワークフォース
を実現する
エンタープライズ
RPAプラットフォーム**

人間に近い



マシン
Scope

誰でも簡単に



特殊なスキル
Sprint

ワークフォース



タスク
Size

ケーパビリティ

より複雑なプロセスオートメーション
の実現

アジリティ

短期で、容易に実現可能な良好
なカスタマー・エクスペリエンス

スケーラビリティ

様々なセキュリティ、リスク・
コンプライアンスレベルへ対応
可能なプロセスオートメーション
の実現

製品ロードマップにおける最優先事項

エンタープライズ
グレードの提供

セキュリティ

AIへのパス

より使いやすく

エコシステム



生産性の
向上をサポート

デプロイ・オプションがもたらすスケーリング、コントロールおよびガバナンス



エンタープライズ・
セキュリティ/監査

すべてのエンタープライズセキュリティ/リスクのコンプライアンスレベルの保証



マシンライク
から
ヒューマン
ライクへ

コンピュータービジョン、機械学習、深層学習およびコグニティブ



使いやすさと、
実装スピードの向上

ビルトイン・インテグレーション、ドラッグ・アンド・ドロップ、low-code



共に起こす
イノベーション

顧客、パートナー、UiPathによる協働

The Enterprise
RPA Platform
to build the
Digital Workforce

製品ロードマップにおける最優先事項

デジタルワークフォースの構築ならびに成長

エンタープライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



The Enterprise RPA Platform to build the Digital Workforce



コンプライアンス

リソース単位でのプロセスに対する高度なアクセスコントロールによるセキュリティ向上
CyberArkを用いたセキュアな暗号化技術による
秘匿情報の管理
高度な監査証跡の実現

ワークフォース



タスク



RPA プラットフォーム

クラウド、サーバーおよびデスクトップ環境で動作する
信頼性の高いattended/unattendedプラットフォーム



大規模展開

異なる設定における10,000台以上のUnattended/Attendedロボットの運用

オーケストレーション

人とロボットのシームレスなオペレーション連携
エラー処理の自動ハンドリング
OCRおよびデータ抽出に対する手動検証との連携

UiPathを用いた エンタープライズ・スケーリングRPA

現在、一万台以上のロボットが1つの環境内で稼働

UiPathコミュニティ・クラウド

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

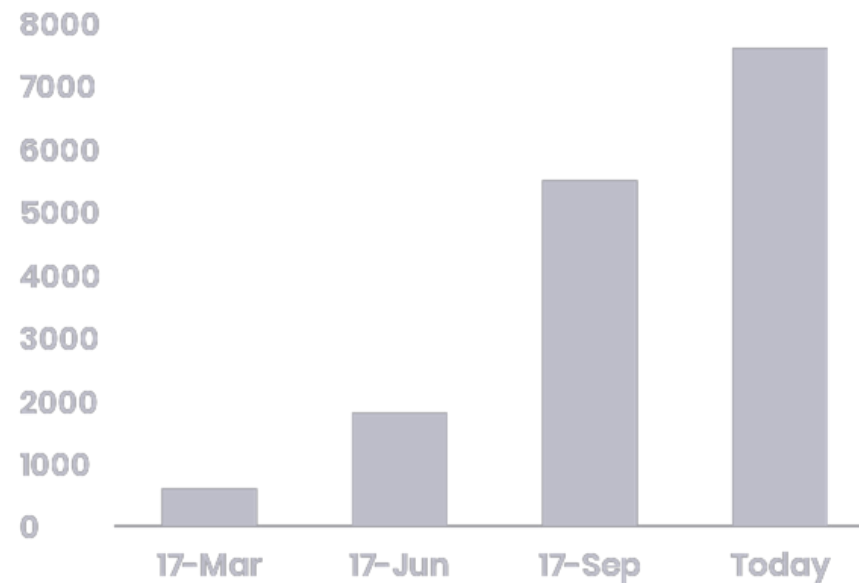
使いやすさ

エコシステム

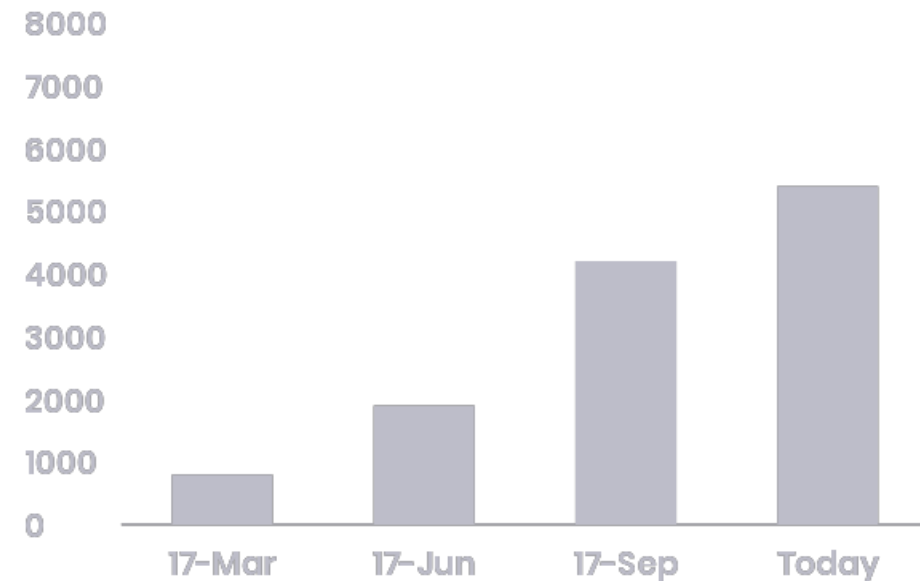
UiPath

The Enterprise
RPA Platform
to build the
Digital Workforce

ロボット台数



プロセス数



エンタープライズ向けの重要な強化点

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



同時接続ユーザー向けライセンス

18.2

Attended

Named User

独占的にattendedプロセスを実行することができる**ユーザー数**に応じて決定されます。

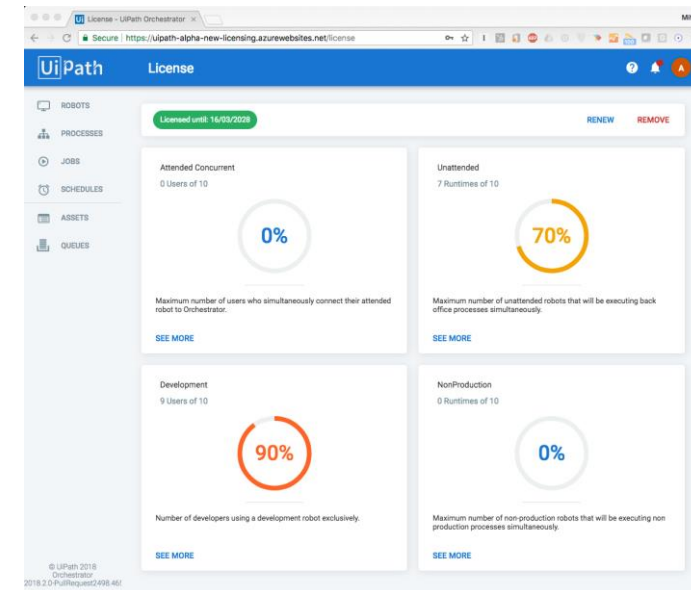
Concurrent User

Attended robot をOrchestratorに**同時接続するユーザー**の最大数です。

Unattended

Concurrent

最大何台のunattended robot がバックオフィスプロセスを同時に実行可能か数えます。



データとプロセスの保護

エンタープライズ

セキュリティ

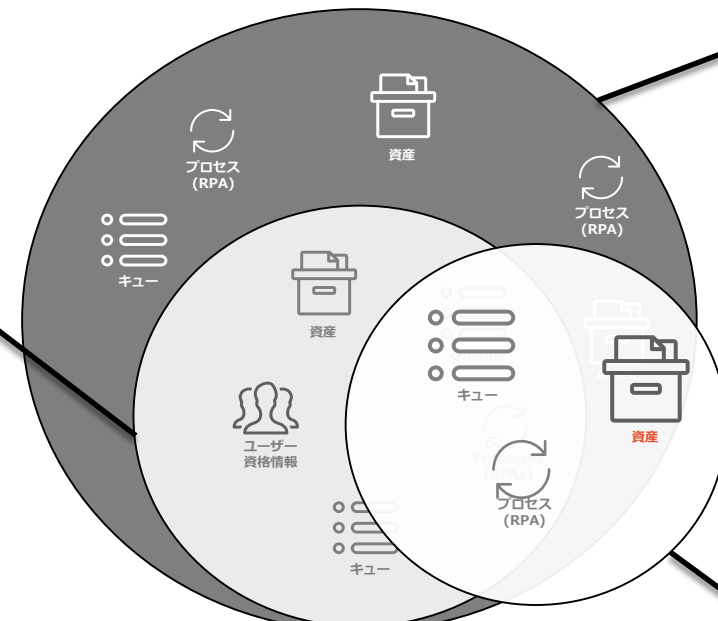
AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



ルールベースを超えた
セキュリティの有効化



より高度な制御レベルの**リソース**

CyberArk 拡張機能をさらに追加

監査証跡

データマスキング

ワークキューの**暗号化**

プロセスとデータ構造



リソース

エンタープライズ IT セキュリティに対応する
セキュリティマニュアルとFAQ

今後の重要なセキュリティ強化



18.2 Veracode コンプライアンスとセキュリティ で保護された設定

CA Technologies (Veracode) の実績あるセキュリティコンプライアンス
- 2018 年に第 5 回ガートナーのマジック・クアドラントのリーダーとして
認められました。

サービス ID と管理者だけに付与される機密データへのアクセス権

暗号化された機密データ

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath

今後の重要なセキュリティ強化



18.2 Microsoft Azure ADでセキュリティ保護されたNugetフィードとSSO

Nuget パッケージの認証、認可、および監査のサポートを提供するセキュリティ・メカニズム。

Orchestratorユーザーは、Microsoft Azure AD の SSO を使用し、ホスト されているOrchestrator Azureにログインできるようになりました。

エンタープライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

AIの可能性を広げる



- エンタープライズ
- セキュリティ
- AIへのパス
- 使いやすさ
- エコシステム





18.2

AIにインスパイアされたイノベーション インテリジェントOCR

半構造化データで動作する**インテリジェントOCR**による
デジタル化ソリューション

7つの新しいアクティビティと
インテリジェントOCRの統合。

一連の文書のプロセスチェーン
を直接UiPathプラットフォーム
から調整可能。

Uses:

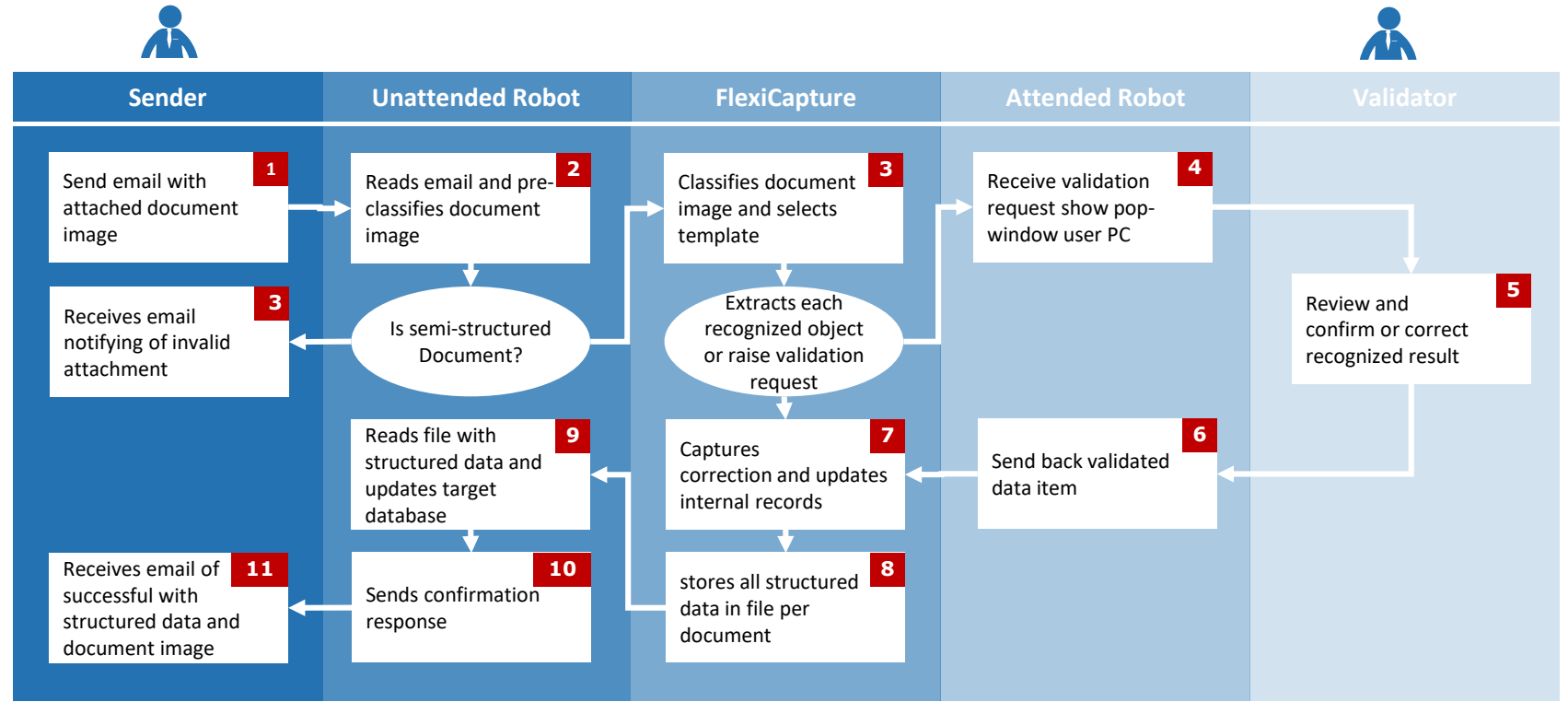
- 文書分類
- データ抽出
- フィールドの検証



AIにインスパイアされたイノベーション インテリジェントOCR

18.2

エンタープライズ
セキュリティ
AIへのパス
使いやすさ
エコシステム





18.2

AIにインスパイアされたイノベーション Pythonを用いた組み込み型機械学習

Pythonは、使い勝手のよいプログラミング言語です。Pythonスクリプトの呼び出し、Python関数のロードと呼び出し、ならびにPython環境およびUiPathワークフロー間のデータの受け渡しを可能にする5つのアクティビティを用意しました。

利点

Pythonの機械学習ライブラリの持つポテンシャルの最大化

Python内で作成されたオートメーションプロジェクトの容易な統合

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



18.2

AIにインスパイアされたイノベーション

Stanford CoreNLPを用いた組み込み型機械学習

Stanfordは、細かい設定が不要な**自然言語処理**機能を提供します。

Stanfordのサーバーを呼び出し、その応答を処理する**4つの新しいアクティビティ**が追加されました。これらのアクティビティは、**単語抽出**、**固有表現抽出**および**センチメント分析**を可能にします。

利点

自然言語処理機能

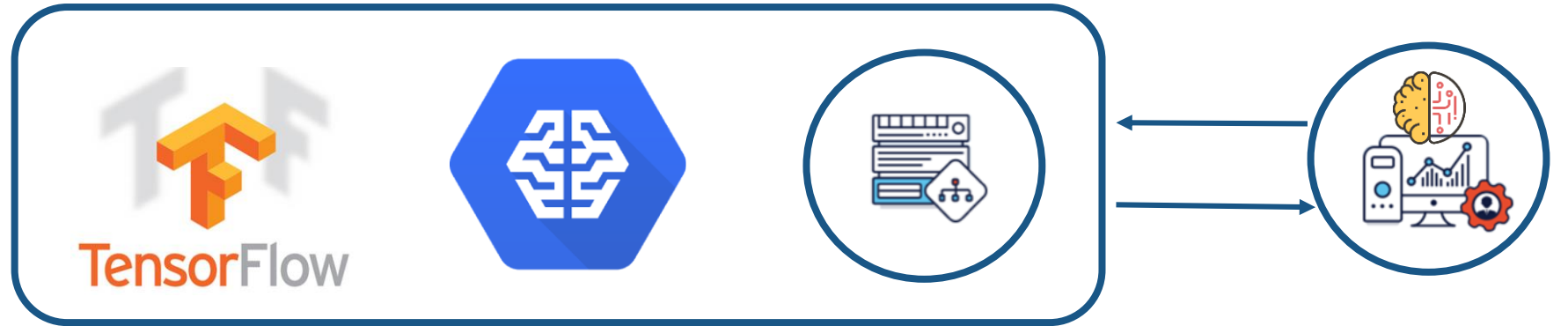
コンピューティングパワーを活用したカスタム学習モデルにアクセス可能なサービスを提供



エンタープライズ
セキュリティ
AIへのパス
使いやすさ
エコシステム

AIサービスシステム

RPAプラットフォーム



カスタム
機械学習
モデル

GPUを活用した
高パフォーマンスな
コグニティブ
コンピューティング

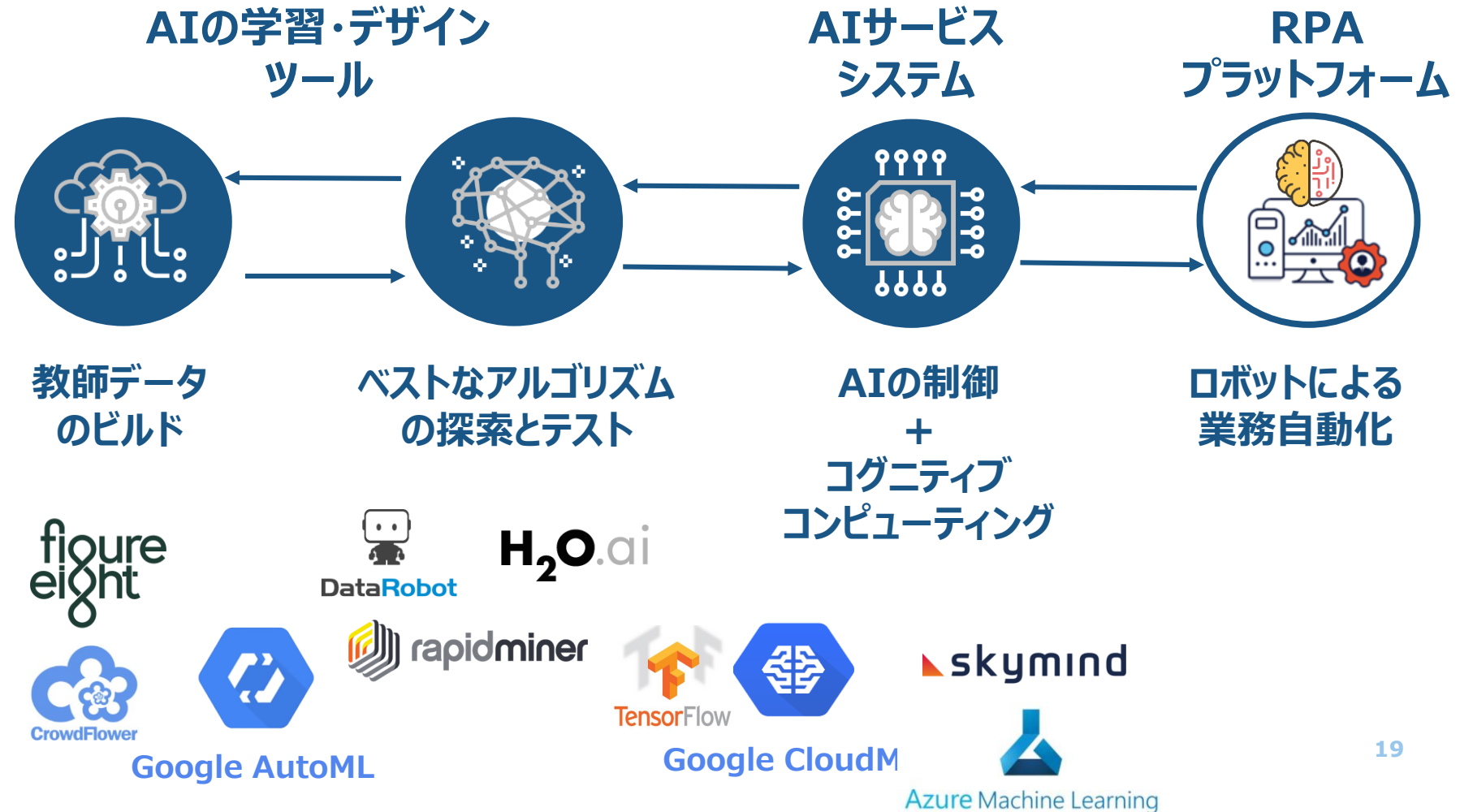
UiPath
Orchestrator
による機械学習
の制御

UiPath Robot
のコンピュータービジョン
Pythonによる機械
学習モデルのアクセス
とテスト

UiPathの RPA+AI Platform が実現する優れたAIEコシステム



エンタープライズ
セキュリティ
AIへのパス
使いやすさ
エコシステム



バーチャル・コグニティブ・ アシスタントとチャットボット

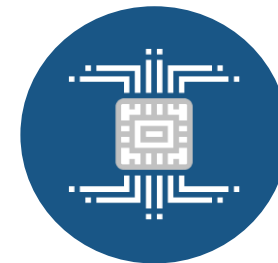


エンタープライズ
セキュリティ
AIへのパス
使いやすさ
エコシステム

コグニティブ・
アシスタントプ
ラットフォーム

接続
プラットフォーム

RPA
プラットフォーム



音声/チャットでの
ユーザーインター
フェイス操作

APIおよびIoT
コグニティブ・
データフローの構築
およびテスト

標準的な注文または
照会手順が、コグニ
ティブ・アシスタント
に回答すると共に、
ナレッジの収集ならび
に入力を実施する



HUMLEY



Dialogflow.com



Microsoft
Cognitive Services

より速い設計と実装が、 より速い結果へと結びつく

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath



- すべてのお客様のシステム環境にて動作するように構成。お客様のテクノロジー・スタックとともに協調作業を実施。
- より幅広い API の統合 例: SAP BAPI / RFC、Oracle、Dynamics、Office 365、Salesforce、Servicenow、Remedy。

手軽にすぐに
利用可能

専門性の高いスキル

統合

複雑性

ユーザー
イネーブルメント



- テクニカルスキルの依存関係低減および利便性。
- プロセス自動化の迅速な導入と展開。



- RPA ライブラリの簡単な再利用。
- ビルドプロセスの自動化を容易に、自己学習にて習得。
- 学習環境とソフトウェアへのフリーアクセス。
- すぐに使えるプロセスオートメーションがあるオープンコミュニティへのアクセス。²¹





18.2 Orchestrator エクスペリエンスのレビューを改善

レビュー担当者は、レビューのために新しい項目が割り当てられたときに通知を受けます。これらの項目は [キュー]セクションから開ける [レビュー要求] タブにて簡単に追跡できます。

The screenshot shows the 'Review Requests' tab in the UiPath interface. It features a search bar, filter dropdowns for Status, Revision, Priority, Exception, Queue, and Robot, and a table of items. The table has columns for Queue, Status, Revision, Priority, Deadline, Robot, Exception, and Time of Failure. Two items are listed, both with a status of 'Failed' and a time of failure of '4 days ago'.

QUEUE	STATUS	REVISION	PRIORITY	DEADLINE	ROBOT	EXCEPTION	TIME OF FAILURE
myqueees	Failed	None	Normal		Mr.Robot	Business	4 days ago
myqueees	Failed	None	Normal		Mr.Robot	Business	4 days ago

利点

レビューに割り当てられた項目は、ユーザーから簡単に確認でき、フィルタリングできます。

項目は自動的にフィルタリングされ、ログに記録されたユーザーの項目のみが表示されます。

エンタープライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



18.2 アクティビティのタイムアウト

これまでは、特定のワークフローにはタイムアウトのメカニズムが必要でした。また、実装には複雑なコーディングが必要でした。新しく **Timeout** プロパティが **Invoke Workflow** アクティビティに追加され、機能がそのまま使用できるようになりました。

利点

さまざまなアクションのタイムアウト機能を簡単に実装



18.2 Generic Value データタイプのサポートを強化

Generic Value はその扱いにひと手間かかる課題がありました。そこで他のデータタイプにある共通のメソッドを **Generic Value** にも含めるようにしました。

利点

Generic Value データタイプの使いやすさを向上

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



18.2 Orchestrator での Attended ジョブの表示

Orchestrator に Attended ジョブが表示されるようになり、ユーザーはフロントエンドでの確認ができるようになりました。これにより、トラブルシューティングと使用状況のレポート作成が非常に簡単になります。

利点

Attended ジョブが [ジョブ] セクションで確認できます。

Attended ジョブのトラブルシューティングと検証が簡単になりました。

Attended ジョブと Unattended ジョブ両方が含まれる使用状況レポートへのアクセスが可能になりました。



18.2 Orchestrator での Attended ジョブ表示

UiPath Jobs

ROBOTS
PROCESSES
JOBS
SCHEDULES
ASSETS
QUEUES

PROCESS	ROBOT	ENVIRONMENT	STATE	STARTED	ENDED	SOURCE
test	body's	body's	Successful	a day ago	a day ago	Agent
test	body's	body's	Successful	a day ago	a day ago	Agent
test	body's	body's	Successful	a day ago	a day ago	Agent
test	body's	body's	Successful	a day ago	a day ago	Agent
11log	DocBot	DocEnv	Successful	3 days ago	3 days ago	Manual
Hello	TestAlex	AlexRobots	Successful	4 days ago	4 days ago	Manual
Hello	TestAlex	AlexRobots	Faulted	4 days ago	4 days ago	Manual
test	body's	body's	Successful	8 days ago	8 days ago	Agent
test	body's	body's	Successful	8 days ago	8 days ago	Manual
test	body's	body's	Successful	8 days ago	8 days ago	Agent

Items: 10 Page 1/2 11 Items

English
© UiPath 2018
Orchestrator
2018.2.0-alpha.526

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム



18.2 変数ウォッチャー

一連のデバッグ機能の強化から対応しました。ローカルパネルではほとんどの共通タイプをサポートするようになりました。

利点

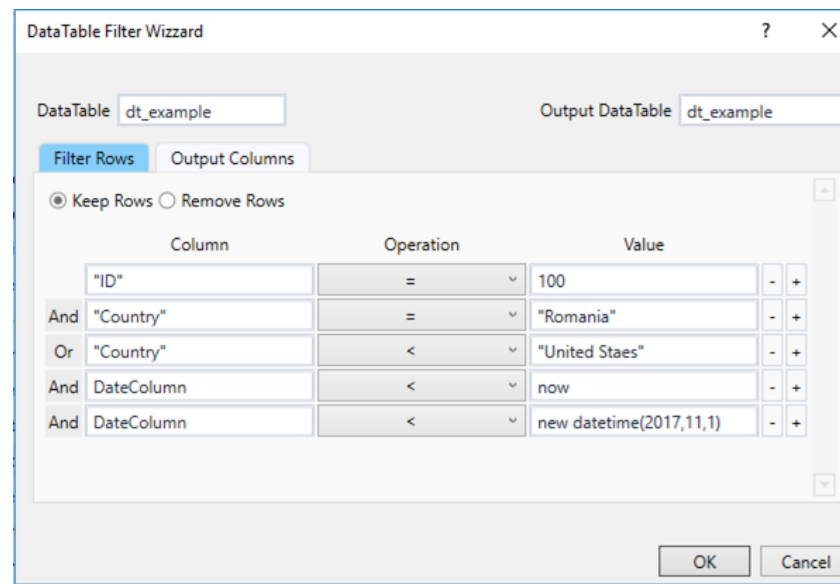
Studio Locals では、デバッグ中のプリミティブタイプと複雑なオブジェクトの視覚化をサポートします。

Studio ユーザーは、ノンプロダクションのログ取得アクティビティ(例: Log Message)を追加することなく、プロセスのテストと変数の確認ができます。

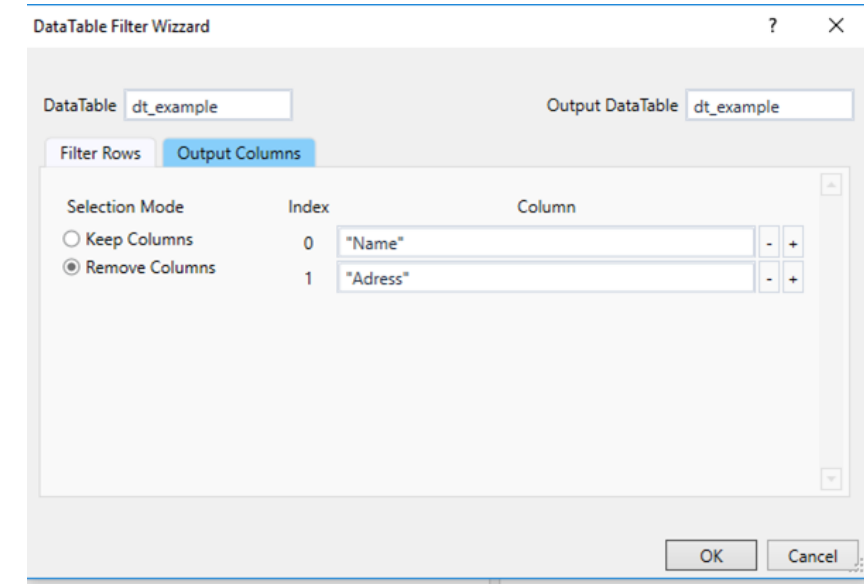


18.2 新しいData Tableアクティビティ

テーブルの構造はビジネスプロセスではほぼ共通です。**DataTable** は複雑な LINQ および VB コーディングが必要な場合があるため、扱いにくい場合があります。**フィルタリング、データ抽出、ソートシナリオを含む3つのアクティビティとウィザード**が作成されました。



行の選択、または削除



カラムの選択

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath

UiPath プラットフォームを中心に 成長し続けるエコシステム



エンタープライズ
セキュリティ
AIへのパス
使いやすさ
エコシステム

ERP/ビジネスプロセスマネジメント



セキュリティ



クラウド/仮想化



機械学習/深層学習



PROCESS



OCR、自然言語処理、デジタルアシスタント



DATA



CELONIS

プロセスマイニング



データ分析 / ダッシュボード

CRM/ITサービス管理

最大規模のRPA デベロッパーコミュニティ

エンター
プライズ

セキュリティ

AIへのパス

使いやすさ

エコシステム

UiPath

UiPath コミュニティ

140,000+
ダウンロード数

12,000+
コミュニティフォーラム
メンバーの参加者数

UiPath アカデミー

55,000+
登録者数

1,500以上
月々の新規修了者数



リリーススケジュール

2018.1 - Firefly

- ・ 拡張性
- ・ 安定化
- ・ Namedライセンス
- ・ セキュリティ

1月18日

メジャー
バージョン

2018.2

- ・ コグニティブ
- ・ 使いやすさ
- ・ エンタープライズ
グレード

6月

2018.3

- ・ マーケットプレイス
- ・ ローカライゼー
ション
- ・ 生産性

2018.Q3

2019.1

- ・ スマートプロセ
スレコーダー
- ・ AIサービスシス
テム
- ・ 機械学習による
例外処理

2019.Q1

メジャー
バージョン

3 ~ 4 カ月間のライフサイクル



* 上記は、2018年5月末時点の予定で、今後変更することがあります。

今後の投資 – 2018.3



マーケットプレイス

- Co-イノベーション（協業による革新）



エンタープライズグレード

- Studio、Orchestrator、Robotのローカライゼーション（日本語、フランス語、ドイツ語）
- Dynamic workload の配置
- ロボットトレイの検索とサイズ変更
- ホストレベルのテナントライセンス管理



生産性

- プロジェクトごとの依存関係
- 再利用可能なコンポーネント
- ジョブの入力 / 出力引数
- Citrix と RD のネイティブサポート
- マウス / キーボードの無効化



Thank You
ありがとう
ございました。
